



◀ 音読用動画
別解など

1-1 父はよくネットで買い物をする。

□□□ My father often () ().

基本

Tip 「現在の習慣」を表すとき、時制はどうする？

「買い物をする」を1語の自動詞で表すと？「ネットで」を1語の副詞で表すと？

1-2 地球は太陽の周りを回っている。

□□□ The Earth () () the Sun.

Tip 「過去・現在・未来を通じて変わらない事実」を表すとき、時制はどうする？

1-3 ペットの世話は子どもに責任感を教える。

□□□ (C) for pets (t) children responsibility.

Tip 「ペットの世話をすること」を主語にするときどうする？

動詞が現在形のときに注意しないといけないことは？

2 コンサートは6時半から始まる。

□□□ The concert () () six thirty.

Tip すでに確定していて、確実にやって来る未来の予定を表す時制は？

3-1 その女性は花に水をやっている。

□□□ The woman some flowers.

基本

Tip 「現在行っている動作」を表す形は？「～に水をやる」を表す他動詞は？

3-2 ケンはずっと自転車で通学しているが、雨が降っているので今日はバスに乗っている。

□□□ Ken usually school by bike, but today he is on the bus because it

Tip 「いつもの習慣」を表すときの時制は？「今まさに～している」を表す形は？

4 その留学生はトム・ホランドにちょっと似ている。

□□□ The international student Tom Holland a bit.

基本

Tip 「～している」がすべて進行形になるとは限らない。「似ている」を表す動詞の形は？

1-1 My father often shops online.

F 023

▶ 現在形は「今この瞬間」ではなく、「現在を含む広い範囲の時」を表す。現在の状態や現在の習慣的・反復的動作、変わらない事実や真理を表す。

→ V11-p.2

▶ この shop は自動詞。英語では1つの単語が複数の品詞で使われることがある。

○ shop online 「ネットで買い物をする」 — online shop 「ネットショップ」

1-2 The Earth goes around the Sun.

F 024

▶ 過去・現在・未来を通じて変わらない事実や真理を表すときは現在形を使う。

○ go around A 「Aの周りを回る」

1-3 Caring for pets teaches children responsibility.

▶ 主語が3人称単数の場合、動詞が現在形のときは、3単現(3人称単数現在)の-sが必要。動名詞や不定詞の主語は単数扱いになる。

○ care for a pet 「ペットの世話をする」

2 The concert starts at six thirty.

F 034

▶ 交通機関の時刻や劇場の開始予定など、現時点で確定している未来の予定については現在形を使う。時の一点を示す前置詞は at。「～から始まる → ～に始まる」

3-1 The woman is watering some flowers.

F 025

▶ 「(今)～している(ところだ)」という今まさに行われている動作や行為を表すのは現在進行形。現在進行形は am/are/is doing の形。→ V11-p.2

○ water flowers 「花に水をやる」 — この water は他動詞

3-2 Ken usually goes to school by bike, but today he is on the bus because it is raining.

F 023

F 025

▶ 「～している」が常に現在進行形とは限らない。「いつも～する」という現在の習慣は現在形、「～している」という今まさに起こっていることは現在進行形で表す。

4 The international student resembles Tom Holland a bit.

▶ 動詞には動作や行為を表す動作動詞(～する)と、ある状態が続いていることを表す状態動詞(～である、～している)の区別がある。状態動詞は原則として進行形にしない。resemble 「～に似ている」は状態動詞。→ File 2

○ international student 「留学生」

復習

/

/

/

/

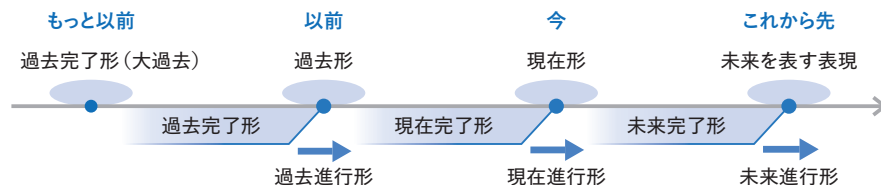
/

/

/

Self
Check

時制・完了形のイメージ



Words to Use shop / online / go around / care / start / water / rain / resemble

File 2 状態動詞 — 原則として進行形にしない動詞

継続的状态を表す動詞 □ be 「～である」 □ belong 「所属している」

□ have / own / possess 「持っている, 所有している」 □ resemble 「似ている」

□ depend 「依存している」 □ contain 「含んでいる」 □ exist 「存在する」

心理・思考を表す動詞 □ like 「好きである」 □ love 「愛している」 □ hate 「嫌う」

□ believe 「信じる」 □ know 「知っている」 □ understand 「理解する」

知覚・感覚を表す動詞 □ see 「見える」 □ hear 「聞こえる」

□ smell 「においがする」 □ taste 「味がする」 □ feel 「感じがする」

5 プラスチックごみが環境を破壊している。
□□□ Plastic waste () (d) the environment.
Tip 「(ある程度長い時間) ~している」ことを切迫感や臨場感を伴って表す形は?

6 その2人は来年結婚する。
□□□ The couple () () married next year.
基本 Tip 「計画が進行中の未来の予定」を表す形は?

7-1 おととしの夏、家族で富士山に登った。
□□□ I Mt. Fuji with my family two
基本 Tip 「おととしの夏」は「2つの夏の前」と表現する。
過去を示す表現と共に使われる時制は?

7-2 小学生の時、1年間東京に住んでいたことがある。
□□□ I for a year when I in elementary school.
発展 Tip 「~していたことがある」という日本語に惑わされない。「小学生の時」は過去。

8 友人が電話した時、サラは図書館で勉強していた。
□□□ Sara in the library when her friend her.
基本 Tip 「電話した」のは「過去の一時点」, 「勉強していた」のは「その時に行われていた行為」。それぞれ適切な動詞の形は?

9-1 自動運転車は交通をより安全にするだろう。
□□□ Self-driving cars () () transportation safer.
基本 Tip 「~するだろう」と未来に起こると予想される事柄を表す一般的な表現は?

9-2 「裕子おばさんが3時にここに来るから、早く帰って来なさい。」
□□□ 「わかった。その時までには帰るよ。」
“Aunt Yuko (w) () () at 3:00. Come home early.”
“OK. () (b) () by then.”
Tip 「~するよ」という「その場で決めた未来の意志」を表す表現は?

9-3 「7時まで図書館で勉強する予定なんだ。」「そうなの?」
□□□ “() (g) () () in the library until 7:00.” “Are you?”
基本 Tip 「発話の時点ですでに決めてある未来の予定」を表す表現は?

5 Plastic waste is **damaging** the environment.
▶ 現在進行形を使うことで、切迫感や臨場感を表すことができる。
○ plastic waste 「プラスチックごみ」
○ damage the environment 「環境を破壊する」

6 The couple **are [is] getting** married next year.
F 034 ▶ すでに計画が進行中で具体的な準備が進んでいる場合は現在進行形を使って未来の予定を表せる。この用法は未来を表す時の副詞と共に使うのが普通。
⊕ couple 「1組の男女」は単数扱い・複数扱いのどちらでも可。
○ get married 「結婚する」

7-1 I **climbed** Mt. Fuji with my family two **summers ago**.
F 027 ▶ **過去形**は「過去のこと」を表す時制。過去の長い期間の状態、過去1回きりの動作・行為・出来事、過去の習慣的・反復的動作はすべて過去形で表すことができる。~ ago 「~前に」などの過去を表す語句と共に使う。⇒ VI3-p.2
○ two summers ago 「おととしの夏」

7-2 I **lived in Tokyo** for a year when I **was** in elementary school.
F 026 ▶ 「住んでいたことがある」というのは、「(当時) 住んでいた」という「現在とは切り離された過去の状態」を表すので過去形を使う。完了形にはしない。⇒ VI4-p.3
○ when S' was in elementary school 「S' が小学生の時」

8 Sara **was studying** in the library when her friend **called** her.
F 028 ▶ 「(その時) ~していた、~している途中だった」という「過去のある時点」において一時的に行われていた動作や行為は**過去進行形 was/were doing**で表す。

9-1 Self-driving cars **will make** transportation safer.
F 029 ▶ 未来の事柄は **will do** や **be going to do** などの**未来を表す表現**を使う。
will do は未来に起こると予想される事柄を表す一般的な表現。
□ **will do** ①「~だろう」②「~するつもりだ、~します」
○ self-driving car 「自動運転車」
○ make A safer 「A をより安全にする」
○ transportation 「輸送手段、交通手段」— 複数形にはならない。

9-2 “Aunt Yuko **will be here** at 3:00. Come home early.”
F 029 “OK. **I'll be back** by then.”
▶ 1文めは予想される未来の事柄を表す。応答文の2文めは「~するつもりだ、~します」という主語の意志を表し、この **will** を**意志未来**の will と呼ぶ。
○ by then 「その時までには」

9-3 “**I'm going to study** in the library until 7:00.” “Are you?”
F 030 ▶ be going to do は発話の時点ですでに決まっている未来の予定を表す。
⇒ VI2-p.2 be going to do の疑問文はbe動詞を文頭に出す。Are you (going to study in the library until 7:00)?
□ **be going to do** 「~する予定だ」
○ **until + 時刻** 「~までずっと」

- 10 土曜日の午後、私たちはビーチの清掃をしているだろう。
☐☐☐ We () () (c) up the beach on Saturday afternoon.
 発展 Tip 「未来のある時点」において「~しているだろう」を表す表現は?
- 11 映画が始まろうとしていて、人々が席に着いているところだ。
☐☐☐ The movie () (a) () () and people are taking their seats.
 Tip 「まさに~しようとしている」という「差し迫った未来」を表す表現は?
- 12 ここ数年で私たちの生活様式はずいぶん変わった。
☐☐☐ Our way of life _____ a lot in the last few years.
 基本 Tip 「ここ数年で」ということは、「過去」からの変化が「現在」にも及んでいるということ。これを表す適切な表現は?
- 13-1 その話は前に聞いたことがある。
☐☐☐ I () () that story before.
 基本 Tip 「過去にその話を聞いて、今それを知っている」を表す形は?
- 13-2 何度か東京に行ったことがある。
☐☐☐ I _____ several times.
 基本 Tip 「~に行ったことがある」という経験を表す表現は?
- 14 ケンとは小学校で一緒だった頃からの付き合いだ。
☐☐☐ I () () Ken since we were in elementary school together.
 Tip 「付き合いだ → ずっと知っている」と考える。現在までの状態の継続を表す形は?
- 15 私は8年間、英語を習っている。
☐☐☐ I () () () English for eight years.
 基本 Tip 「ずっと~し続けている」を表す形は? 「過去から現在までの動作の継続」を表す。

- 10 We **will be cleaning** up the beach on Saturday afternoon.
 F 031 ▶ 「~しているだろう」という未来のある時点において行われているであろう動作は**未来進行形 will be doing**で表す。
☐ clean (up) the beach 「ビーチを清掃する」
☐ on Saturday afternoon 「土曜の午後に」
- 11 The movie **is about to start** and people are taking their seats.
 F 035 ☐ **be about to do** 「まさに~しようとしている」
 be going to do 「~する予定だ」よりも差し迫った未来を表す。
☐ take a [one's] seat 「席に着く」
- 12 Our way of life **has changed** a lot in the last few years.
 F 036 ▶ 「過去の出来事」と「現在」をつなぐ表現が**現在完了形**。have + 過去分詞 (done) で表す。「動作・行為の完了・結果」「経験」「状態の継続」の3つの用法に分けて考えると、File3の「現在完了形と共によく使う語句」との関係が理解しやすい。
 ▶ 現在までの動作・行為の完了・結果「~したところだ、~してしまって…だ」「生活様式が変わって(完了)、今もその状況が続いている(結果)」ことを表す。
 ① 「完了・結果」の用法で使う動詞は動作動詞。状態動詞は用いない。
☐ in the last [past] few years 「ここ数年で」
- 13-1 I **have heard** that story before.
 F 037 ▶ 現在までの経験「~したことがある」⇒ 12, VI3-p.2, File3
 「過去に聞いて、今それを知っている」ということ。現在に焦点がある。
☐ before 「以前に」
- 13-2 I **have been to Tokyo** several times.
 F 037 ☐ **have been to** A 「Aに行ったことがある(経験)」
☐ several times 「数回、何度か」
- 14 I **have known** Ken since we were in elementary school together.
 F 038 ▶ 現在までの状態の継続「ずっと~だ」⇒ 12, VI4-p.3, File3
 ① 「状態の継続」の用法で使う動詞は状態動詞。
- 15 I **have been learning** English for eight years.
 F 039 ▶ 「動作の継続」は**完了進行形**で表す。
 ▶ 現在までの動作の継続「ずっと~し続けている」⇒ VI5-p.3
 動作動詞を使って**現在完了進行形 have been doing**で表す。

File3 現在完了形と共によく使う語句

- ① 完了・結果 ☐ just 「ちょうど」 ☐ already 「すでに、もう」
☐ yet 「[疑問文で]もう、[否定文で]まだ」 ☐ now 「今」
- ② 経験 ☐ once 「1度」 ☐ twice 「2度」 ☐ three times 「3度」 ☐ before 「以前に」
☐ ever 「[疑問文・否定文で]これまでに」 ☐ never 「1度も~ない」
- ③ 継続 ☐ for 「~の間」 ☐ since 「~以来」 ☐ How long ...? 「どのくらいの間…」

16-1 駅に着いた時には、電車はすでに出発してしまっていた。

□□□ The train () (a) () when I (g) to the station.

基本 Tip 「過去のある時点」までに完了した動作・行為を表す形は？

16-2 昨年ニューヨークに行くまで、ミュージカルを見たことがなかった。

□□□ I _____ never _____ a musical until I _____ to New York last year.

Tip 「過去のある時点」までに「～したことがあった」を表す形は？

17 駅に着いた時、家にスマートフォンを忘れてきたことに気がついた。

□□□ When I got to the station, I () that I () (I) my smartphone at home.

基本 Tip 「気がついた」よりも前の時点で「スマートフォンを忘れた」を表す形は？

18 今朝から雨が降っていたが、今はやんでいる。

□□□ It _____ since this morning, but now it has stopped.

Tip 「ずっと～し続けていた」を表す形は？ 過去のある時点で「やんだ」ということ。

19 君が来るまでには宿題を終えているだろう。

□□□ I (w) () () my homework by the time you come over.

Tip 「君が来る」のは「未来のある時点」。その時点までの動作の完了を表す形は？

20 近頃、ネットショッピングがますます人気になってきている。

-1 (), online shopping (h) (b) more and more popular.

-2 = () (), online shopping (i) (b) more and more popular.

□□□ Tip 最近の出来事を、「過去から現在まで」という時の流れで表すか、「今起こっていること」と表すかで、2つの時の表現が可能。それぞれに適した「近頃」を表す副詞(句)を使う。

20-3 これまでのところ、そのシリーズは3話見た。

□□□ I _____ three episodes of the series _____.

Tip 「これまでのところ」は「過去から現在まで」のこと。動詞の形はどうする？

16-1 The train **had already left** when I **got** to the station.

F 041 ▶ **過去完了形**は、「過去のある時点」と「さらに前の過去の時点」をつなぐ表現。**had + 過去分詞(done)**で表す。過去のある時点までの「動作・行為の完了・結果」「経験」「状態の継続」の3つの用法に分けられる。⇒ VI 6-p.3
▶ 過去のある時点までの動作・行為の完了・結果「～してしまっていた」

16-2 I **had never seen** a musical until I **went** to New York last year.

F 042 ▶ 過去のある時点までの経験「～したことがあった」
▶ neverがあるので「～したことがなかった」の意味になる。untilは接続詞。

17 When I got to the station, I **realized** that I **had left** my smartphone at home.

F 045 ▶ 過去に起こった2つの出来事を述べるとき、時間的な前後関係を明確に表すために「先に起こった出来事」を過去完了形にする。この用法を**大過去**という。

18 It **had been raining** since this morning, but now it has stopped.

F 044 ▶ 過去のある時点までの動作の継続「ずっと～し続けていた」
動作動詞を使って**過去完了進行形 had been doing**で表す。⇒ VI 5-p.3

19 I **will have finished** my homework by the time you come over.

F 046 ▶ 未来のある時点までの「動作・行為の完了・結果(～してしまっているだろう)」「経験(～したことになるだろう)」「状態の継続(ずっと～していることになるだろう)」を**未来完了形 will have + 過去分詞(done)**で表す。⇒ VI 6-p.3
○ **come over**「やって来る」

20-1 **Lately**, online shopping **has become** more and more popular.

-2 = **These days**, online shopping **is becoming** more and more popular.
F 040 ▶ **lately / recently**「最近」、**so far / until now / up to now**「今までのところ」などの「過去から現在へ」という意味の広がりがある語句は、**現在完了形と共に使うことが多い**。**these days / nowadays**「この頃、近頃」は、「現在」を示す副詞(句)なので、**現在形・現在進行形と共に使うことが多い**。⇒ File 5
○ **become [get] more and more popular**「ますます人気になる」

20-3 I **have watched** three episodes of the series **so far**.

▶ so far / until now / up to now「これまでのところ、今までのところ」は**現在完了形と共に使うことが多い**。

File 4 時制・完了形のまとめ

	現在	過去	未来
基本時制	S do/does	S did	S will do
進行形	S am/are/is doing	S was/were doing	S will be doing
完了形	S have/has done	S had done	S will have done
完了進行形	S have/has been doing	S had been doing	S will have been doing

Words to Use leave / get / realize / lately / become

File 5 「最近」「近頃」を表す語と時制の関係

	現在完了形	過去形	現在形・現在進行形
□ lately	○	△(まれ)	△(まれ)
□ recently	○	○	△(まれ)
□ these days	△(まれ)	×	○
□ nowadays	×	×	○

21 私は先月、テニスを始めたばかりだ。
□□□ I (j) () playing tennis () ().
基本 Tip 「始めたばかりだ」という日本語に惑わされない。
「先月」という過去の時点を表す語句があるから時制はどうなる？

22 ホテルに着いたらメッセージを送ります。
□□□ I will text you _____ the hotel.
基本 Tip この文の「～したら」は「ほぼ確実に起こること」を述べているのだから「条件」ではない。「ホテルに着いたら → ホテルに到着した時」ということなので「時」を表す接続詞を使う。ホテルに到着するのは未来のことだが、時を表す副詞節の中なので時制は？

23 雨がやむまでここで待つつもりです。
□□□ I'll wait here _____ the rain _____.
Tip 「～するまで」という「時を表す副詞節」の中の時制は？

24 両親と相談し次第、私の決断をお知らせします。
□□□ I'll let you know my decision _____ to my parents.
基本 Tip 「～し次第」は「～するとすぐに」ということ。「両親と話し合いをしたらすぐに」と完了のニュアンスがあることを考えると、動詞の時制はどうするのが適切？

25 車の代わりに公共交通機関を利用すれば、二酸化炭素の排出の削減に貢献できる。
□□□ _____ public transportation instead of cars, we can help to reduce CO₂ emissions.
基本 Tip 条件を表す副詞節の中の時制は？「利用する＝使う」

26 誰が送ったのかわからなければ、ファイルを開けるべきではない。
□□□ You should not open a file _____ who sent it.
Tip 「…でなければ」を表す接続詞1語と、その後の動詞の形は？

27 すみませんが、いつ公演が始まるか教えていただけますか。
□□□ Excuse me, could you tell me () the performance () () ?
Tip <tell+O+O>の形。「いつ…するか」は動詞の目的語なので名詞節。未来のことを表すとき、名詞節の中の時制は？

21 I **just started** playing tennis **last month**.
F 040 ▶ 「先月」は過去の時点を表す語句。過去形を使って「先月～した」と表現する。× I have just started playing tennis last month. は誤り。last month などの特定の過去の時点を表す語句は、現在完了形と共に使えない。⇒ File 6
⊕ just 「ちょうど」は現在完了形と共によく使う語だが、過去形とも使われる。どちらの場合も日本語は「ちょうど～したところ[したばかり]だ」となる。

22 I will text you **when I get to** the hotel.
F 032 ▶ 時や条件を表す副詞節の中では、未来のことでも will は使わず、**現在形や現在完了形**を使う。when 以下は副詞節 (⇒ p.141 ③) ⇒ Grasp1-p.24, File7-p.24
□ **when** ... 「…する時に」— 副詞節を導く接続詞 × when I will get to ...
○ **get to** A 「A に到着する」 ⇔ **leave** A 「A を出発する」

23 I'll wait here **until** the rain **stops**.
F 032 □ **until** ... = **till** ... 「…するまでずっと」 × until the rain will stop ⇒ 22
○ **the rain stops** 「雨がやむ」

24 I'll let you know my decision **as soon as I have talked** to my parents.
F 220 □ **as soon as** ... 「…するとすぐに」 × as soon as I will have talked ⇒ 22
○ **let you know** 「あなたに知らせる」
○ **talk to [with] one's parent(s)** 「親[両親]と相談する」

25 **If we use** public transportation instead of cars, we can help to reduce CO₂ emissions.
F 032 □ **if** ... 「もし…ならば」— 副詞節を導く if × If we will use ⇒ 22
○ **public transportation / public transport** 「公共交通機関」
○ **help (to) do** 「～する助けとなる」— to は省略されることも多い。
○ **CO₂ emissions** 「二酸化炭素の排出(量)」

26 You should not open a file **unless you know** who sent it.
F 221 □ **unless** ... 「…でなければ、…しない限り」 ⇒ 22
ⓑ <unless+肯定文>で「…でなければ、…しない限り」という否定の意味になる。unless の後を否定文にしないこと。× unless you don't know は誤り。

27 Excuse me, could you tell me **when** the performance **will start**?
▶ when 節や if 節が**名詞節** (⇒ p.140 ③ ④) の場合、未来のことは **will do** などで表す。when 以下は名詞節で、tell の目的語 (O)。⇒ Grasp1-p.24, File7-p.24
□ **when** ... 「いつ…するか」— この when は疑問詞で、名詞節を導く。
○ **Excuse me, could you ...?** 「すみませんが…していただけますか。」

File 6 現在完了形と共に使えない語句

- 期間 + ago 「～前」 □ yesterday 「昨日」 □ **when I was** a child 「子どもの時」
□ **last night [week, month, year]** 「昨夜[先週, 先月, 昨年]」
□ **then** 「その時」 □ **in 2011** 「2011年に」 (in + 西暦) □ **in those days** 「当時」

28 ケンが今夜、パーティーに来るかどうかわからない。

□□□ I don't know to the party tonight.

Tip 「…するかどうか」を表す接続詞は？ 名詞節の中の時制に注意。

29 私が陸上部に入部してから3か月がたった。

-1 Three months the track and field team.

-2 = (I) () () three months () () (j) the track and field team.

発展 Tip 「陸上部に入部した」のは過去。「3か月たった」のは「過去から現在」の時間の幅があると考えたと時制はどうなる？

30 祖父が亡くなって3年になる。

□□□ My grandfather () () (d) () three years.

Tip 「亡くなっている」は形容詞を使って表現する。「3年間亡くなった状態である」と考えると時制はどうなる？

31 サラは怒るだろうと思ったけれど、理解して私の間違いを許してくれた。

□□□ I (t) Sara (w) () angry, but she understood and forgave my mistake.

Tip 主節の動詞が過去形の時、従属節の動詞や助動詞の時制はどうなる？

Grasp 1 副詞節と名詞節の見分け方

① 副詞節：文中で副詞の働きをする。when Ken is back は修飾語 (M)。⇒ p.11 ③

I will call you **when Ken is back**. [副詞節]

文は成立 修飾語 (M) (ケンが戻って来た時に、私は君に電話します。)

② 名詞節：文中で名詞の働きをする。when Ken will be back は tell の目的語 (O)。

Please tell me **when Ken will be back**. [名詞節]

文は不成立 目的語 (O) (ケンがいつ戻って来るのか私に教えてください。)

File 7 未来の時や条件を表す副詞節・名詞節

	接続詞	副詞節	名詞節
時	when	「…する時に」	現在形 「いつ…するか」 will を使う
	until / till	「…するまでずっと」	
	by the time	「…する時までに(は)」	
	as soon as	「…するとすぐに」	
条件	if	「もし…ならば」	現在形 「…するかどうか」 will を使う
	unless	「もし…でなければ」	
	in case	「…する場合に備えて」	

Words to Use pass / join / dead

28 I don't know **if [whether] Ken will come** to the party tonight.

F 215 □ **if ...** 「…するかどうか」 一名詞節を導く if = **whether ...**

▶ if 節は名詞節で know の目的語。名詞節の場合、未来のことは will do などで表す。

29-1 Three months **have passed since I joined** the track and field team.

-2 = **It has been** three months **since I joined** the track and field team.

F 038 □ **since ...** 「…して以来」
□ **期間 + have passed since S' + V'**
□ **It has been + 期間 + since S' + V'** } 「…してから～(の期間)がたった」

① pass はここでは「(期間)が経過する」を意味する自動詞。
× It has passed three months since ... は誤り。

30 My grandfather **has been dead for** three years.

F 038 □ **S have been dead for + 期間** 「S が亡くなってから～(期間)になる」
「～(期間)の間 S が死んでいる状態が続いている」という現在までの状態の継続を表す現在完了形。= Three years **have passed since** my grandfather **died**. = **It has been** three years **since** my grandfather **died**.

31 I **thought** Sara **would be** angry, but she understood and forgave my mistake.

▶ 主節の動詞が過去形の時、従属節の(助)動詞を〈現在形→過去形〉〈過去形/現在完了形→過去完了形〉にする。これを**時制の一致**と呼ぶ。

⇒ Grasp 2, V17-p.4

○ **forgive one's mistake** 「～の間違いを許す」

Grasp 2 時制の一致 ⇒ V17-p.4

① 現在形 → 過去形

I **think** (that) Sara **is** angry. (サラは怒っていると私は思う。)

I **thought** (that) Sara **was** angry. [時制の一致]

(サラは怒っていると私は思った。)

② 過去形 → 過去完了形

I **think** (that) Sara **was** angry. (サラは怒っていたと私は思う。)

I **thought** (that) Sara **had been** angry. [時制の一致]

(サラは怒っていたと私は思った。)

③ will → would (過去形)

I **think** (that) Sara **will be** angry. (サラは怒るだろうと私は思う。)

I **thought** (that) Sara **would be** angry. [時制の一致]

(サラは怒るだろうと私は思った。)